

平成 30 年度 広島県立呉特別支援学校 役員会 だより vol. 190

広島県立呉特別支援学校
PTA・教育振興会

平成 30 年 6 月 13 日実施分

呉特別支援学校 〒737-0911 広島県呉市焼山北三丁目 22 番 1 号

TEL (0823) 33-0300 FAX33-0308 <http://www.kure-sh.hiroshima-c.ed.jp/> E-mail kure-sh@hiroshima-c.ed.jp

PTA 会長より

天候にも恵まれ、運動会を無事終えることが出来ました。先生方には日頃の御指導に心より感謝申し上げます。また、運動会終了後にテントの撤収等のお手伝いをしてくださった保護者の皆様も御協力ありがとうございました。生活部の皆さんには、昼休憩前・運動会終了後にもトイレ掃除をしていただき、ありがとうございました。

校長先生より

無事運動会が終わりました。御協力ありがとうございました。気になった点等がありましたら、次の改善にいかせますので、忌憚のないご意見をお聞かせください。

卒業生の方も数名来校されていました。その中で名前が気になり、ノートに在校生の名前を書き留めて大事に持っておられる方がいました。個人情報等の問題もありますので注意をさせていただき、そのページについては、ご本人の了承をいただいて、取らせていただきました。卒業後の過ごし方、地域での過ごし方については、在学中にしっかり考えていけないといけない課題だと思います。在校生の皆様にも関係のある事ですので、この場でお伝えさせていただきました。

学校の火災報知器が誤作動を起こし、「火災です、火災です」という放送が深夜約 1 時間鳴り響きました。自治会長・消防・警察へお詫びをしてきました。その折に「パティオカフェ」のチラシをお配りしたところ、自治会長さんが「知っているよ」と言われた、私たちの取組が知っていただけるにまでなったのだと思いました。誤作動は今回が初めてではなく、毎年、複数回検査はするのですが、誤作動をおこします。「火災です」と放送されたので、消防車等が学校へ来ます。深夜ですが、正門周辺にご近所の方が数名来られていました。昼間の避難訓練の時にも「これは訓練です」と放送をしていたのですが、学校で鳴っていると通報されてしまいました。本校は、ご近所の方々にご迷惑をおかけしながら、成り立っているということと、地域の小・中学校に比べると、外からの風が入りにくいですが、皆さんの行動は見られていることを分かっていたらと思います。服装に関しても、生徒は制服を着て登校し、校内で着替えるという事も、知的障害教育にとって大事な教育内容だと思っておりますので、今は徹底してやっているところです。職員はどうなのかを、問い直さなければということも、職員にも伝えております。

広島県特別支援学校 P T A 協議会の総会に、役員の方へ出席していただきました。今年度、本校が事務局校となり、中元さんが P T A 協議会会長になりました。その役目を果たすには、ふさわしい行動・服装をして臨んでいただき、とても立派で、ありがたいと思えました。呉特別支援学校の看板を背負って外へ出るということは、こういう事なのだと思わせていただきました。

生徒も呉駅での清掃や、14 日には昭和市民センターで出張カフェをさせていただくなど、外へ出掛けていくことが多くなっております。いろんな地域の方々のご理解をいただきながら、外へ出掛けていくのですが、1 回でもたがえることがあれば、出入り禁止になることですので、肝に銘じて出しているところです。校内では見せない姿を見ていただけたらと思います。

今年度は、新しい企画が 2 つあります。一つ目は 8 月 30 日(木)に、「企業・地域校の参観日」と銘打って、以前行っていた、企業の方々にお越しいただき、高等部の授業・作業学習・生徒のプレゼンテーションを見ていただく場と、校区エリア内の小・中学校の担当者に向けて、本校の専門性をアピールする公開講座をタイアップさせ、1 日の流れのなかで、本校がやっている内容を企業の方、地域の方に発信する場を設けようと思っております。講演は、ICT の活用について研究をされている、元国立特別支援教育総合研究所の金森先生に快諾いただき、来ていただくこととなりました。

二つ目は 1 月に開催する「公開授業研究会」を、昨年までは平日開催でしたが、今年は土曜日開催にさせていただきます。国立特別支援教育総合研究所の明官先生を講師としてお呼びすることができました。

「知的障害教育における カリキュラム・マネジメント」という本のなかで、本校の取組について執筆させて

いただきました。このようなところにも参画できるようになったのだという思いで執筆させていただきましたので、お手に取っていただけたらと思います。

校内の授業が良くなることと組織的に動けることを目指しておりますので、いろんなご意見をお聞かせいただければと思っております、よろしく願いいたします。

教育振興会会長より

運動会、お疲れ様でした。とても良い運動会だったと思います。小学部・中学部・高等部と一緒に参加することで学ぶことがたくさんあると思います。「課題」を明確にしていくと、どんな時でも学べる事が出来ると思います。今年は、先生方が前に出て準備体操をされているのも良いなと思いました。また、役員でトイレ掃除をしていただいてとてもうれしかったです。ありがとうございました。

各専門部の活動について

<<文化部>>

- ・6月5日に入稿し、6月12日に第1版校正刷りが届きました。これから校正作業に入ります。関係者の皆様にも御確認をお願いいたします。

<<生活部>>

- ・5月26日(土)の運動会では昼休憩前と終了後にトイレ清掃をしました。PTA種目「みんなで玉入れ」を行いました。玉入れでは、50名の方に御参加いただきました、御協力ありがとうございました。
- ・6月17日(日)の日曜参観後、環境整備を30分程度で予定していますので、皆様の御協力をお願いいたします。

<<研修部>>

- ・6月19日(火)10:00から、本校の東内校長先生を講師にお迎えし、「年中夢求」というテーマで研修会を行います。現在16名の参加予定です。

<<執行部>>

・運動会について

正門前・広風園様の入り口・スクールバス玄関に分かれ、案内板を持って誘導にあたりました。昨年度から使用している案内板をさらに大きくわかりやすくしてみました。大きなトラブルはなく、年々良くなっていると思いますが、プリントで情報を発信していても、知らない方や祖父母・親戚の方々への周知について、もっと考えていかなければいけない等、反省点もありますので、来年度に引き継ぎます。

PTA新聞に載せる写真の撮影について、個人情報等の問題もあり、携帯ではなくカメラで撮影した方がいいとの意見がありましたので、今後はカメラでの撮影で統一していきたいと思います。

・平成30年度広島県特別支援学校PTA協議会第1回理事会、総会について

総会で、本校の中元さんが承認を得てPTA協議会会長に決定しました。

*中元さんより…理事会が年3回、県内の特別支援学校で行われる交流会への参加、計4回集まりがあります。役員になって、他校の方々と話す機会が増え、地域性の違いも多々ありますが、情報交換させていただき勉強になります。広島県の特別支援学校全体の代表として、学校とも協力をしてがんばっていきたいと思いますので、よろしく願いいたします。今後も内容を報告していきたいと思います。

●第1回理事会 5月29日(火)広島県立総合体育館で開催。

執行部から6名、左野事務長先生、計7名で参加。

<内容>昨年度の事業報告、役員退任、今年度の事業計画、役員選出、各学校のあいさつ、特色等を発表等
今年度のPTA交流会→福山特別支援学校。

●PTA協議会総会 6月12日(火)広島県立総合体育館で開催。

執行部から3名、東内校長先生、秋山教頭先生、計5名で参加。

<内容>PTA協議会会長決定、中元さん。

PTA交流会…福山特別支援学校 11月14日(水)の予定。

総会后、講演会 広島県教育委員会事務局教育部特別支援教育課課長 西岡律子様 による特別支援学校における「学びの変革」。

●本校は平成33年度が交流会校になっています。

・学習会について

7月2日(月)に『サポートファイル学習会』を行います。講師には、本校教育振興会の徳永玲子会長をお迎えいたします。たくさんの保護者の方の御参加をお待ちしています。

学校から

・運動会について

小学部・中学部の競技の時、それぞれの子どもの目標をコールしています。担当はその姿が見たいという思いで仕掛けています。その姿が出るように、できるだけ手を出さずに見ています。その様子も見ていただけたらと思いました。

小学部の種目について、子どもたちは出来るのではないかと先生方から声があがり、2種目に挑戦しました。保護者の方々にも子どもたちの頑張りを見ていただく場面も増えたのではないかと考えております。その分、競技時間が長くなってしまったので、そこは反省しています。

玉入れに御参加いただきありがとうございました。希望は、テントにいるのは児童生徒たちだけで、みんなで楽しめたらと考えておりますので、来年も御協力よろしく願いいたします。

今年は駐車場が足らず、帰られた方がいらっしゃいました。これ以上は増やせないのですが、工夫していかなければいけないかなと考えております。駐車場の運営、正門でも御協力いただき、かなり出入りはスムーズにできたのではないかと思います。

練習から見えていますが、運動会当日が一番良いです。観覧してくださる保護者の方々がいるということが、子どもたちが達成感を感じながらできていると感じました。

・火災避難訓練について

避難が時間も短く、粛々とできましたと評価を受けたのですが、子どもたちは担任の言うがままに動いています。放送が聞こえましたか？どんな内容がキャッチして行動しましたか？と問いかけると、あやふやでした。学校では職員が守ります。ですが、自分で情報を得られる人になっていないと、社会に出た時に通用しないなと思います。避難する時は、放送でも「行動する」という言葉は使っていません。「行動をとる」という言い方をしています。「行動をとる」ということは、自己判断が働いて行動をすることです。

職員には、教室に帰ったらどこが火事だったのか、どういうことをすべきだったのか、振り返って欲しいと伝えています。ご家庭でも話題にしていただければと思います。

・学習指導要領について

学習指導要領が改定になり、平成23年度から全面実施で、学校ではその準備がすすんでいます。教科書の選定について、作業を初めております。昨年度もPTA役員会の場で、学校がどの程度研究調査をしたうえで教科書を選んでいるかということをお知らせしていただいております。来月のPTA役員会の場をお借りして説明をさせていただきたいと考えております。そのような研究をするのが当たり前になってきています。これをお示しし、ご意見を頂戴したいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

教育課程の研究も4年目になりますが、本校独自でやっています。またそれも説明させていただきたいと考えております。

その他

・連絡網について

個人情報保護のため、学校の方で連絡網を作成することは出来ませんが、役員が中心となって作ることは構いません。昨年度作成した学年は、連絡網があることで助かった事もありましたので、各学年で相談して作成しても良いと思います。

・運動会について[感想]

- ◆高等部リレーで、それぞれができることを先生方が考えてくださり、走る順番や距離、御指導や声かけをしていただき、子ども達が走っている姿やバトンをうけて走る姿に感動しました。
- ◆小学部の種目が増えて、子どもを見る機会が増えてとてもうれしかったです。
- ◆地元の学校に通っていた時の運動会は、正門から入れず、引っ張って行って参加させ、参加していない競技の時は教室で待機していた時期もありました。成長しているのか、戻っているのか分からない時期もありましたが、振り返ってみると、子どもなりに成長していると感じることができました。
- ◆敬老席を設けたら良いのではと思いました。
- ◆学生生活最後の運動会で、本人も充実した一日を過ごすことができました。今年は招待状を作って持って帰ってきて、この場所でやりますから保護者テントのここから見てくださいというような事が書いてあり、良い席で見ることができたので、とても良かったです。
- ◆生徒が一生懸命準備する姿が良かったです。
- ◆小学部・中学部・高等部のそれぞれの学部らしさが1日で見られるので、楽しいと思いました。
- ◆運動会当日は、大パニックを起こして、練習の時にはできていたらしい競技も上手くできなかったのですが、最後まで教室に戻ることもなくがんばって参加できたので、素晴らしいと思いました。
- ◆練習が始まった頃から、帰ってきての第一声が「がんばった、がんばった」と言っていたので、その言葉を支えに当日をとっても楽しみに待てました。地元の学校の時、さえない思いで参加してきていたので、来年が最後だと思うと寂しい思いです。

- ◆ 中学部種目のサーキットで、1周まわれるのか心配していたのですが、まわりに気が向いて時間はかかったものの、ゴールはできたので、ほっとしたのと、成長を感じうれしかったです。
- ◆ 高等部の生徒さんが次の種目の準備をテキパキとされるのと、大きい声で応援をされているのをみて、感動しました。
- ◆ 親戚家族も見に来てくれて、本人もみんなが来てくれているということで、頑張っていました。本人が一生懸命練習したことを事前に伝え、帰ってからどうだったかを聞き、家族・親戚が褒めてくれて、とても喜んでいました。
- ◆ 初めての運動会でしたが、本人はとても頑張っていて楽しく参加できていたかなと思います。祖父母に写真を見せると喜んでくれました。
- ◆ 家ではパソコンばかりしている生活をしているので、きちんとできるか心配していたのですが、学生最後の運動会で、競技も準備も誘導もテキパキしている姿が見られて感心し、感動しました。褒めると、本人もとても喜んでいました。
- ◆ 初めての運動会で、いままではイベントに参加してくれない子だったので、普通にできていたのがとても嬉しかったです。
- ◆ 小学部の種目が増えて、見ごたえがありました。去年はソーランの時は鳴子を持って突っ立っていて、今年はどうかなと期待していたのですが、突っ立ったままで、ソーランは苦手なのかなと思いました。
- ◆ 卒業生の方々もソーランを楽しそうに踊っていて、良いなと思いました。
- ◆ 以前に比べると、競技への参加ができるようになり、グラウンドをきちんとまわることが今まではできなかったけど、きちんと走っていました。家に帰ってから、頑張ったねと褒めると、達成感・認められた感があったようです。これからも寝るまでに1回は褒めてあげようと思いました。
- ◆ 走るフォームがとても綺麗で感動しました。学校で毎朝走って鍛えている成果が出ているようです。
- ◆ 名前にこだわりのある卒業生の方が、「お名前は？」と聞いてまわられていました。名前を答えても良いのか、答えないほうが良いのか、どういう対応が良いのかなと思いました。
* 学校より…学校本部にもこんな事があった、こんなやりとりをしたという事を伝えてください。
名前を答えても良いですが、自己責任です。“書く”という次の段階はご本人の為でもありますので、注意をさせていただくなど見守っていただけたらと思います。

・ **その他 [親心の記録]**

- ◆ 「親心の記録」が各都道府県で出ています。広島県のサポートファイルの見直しをしています。今年度中には新しいデータが出来る予定で、親心の記録も載ります。子どもが1人になった時に困らないように、子どもの意思を尊重して最後の送りをしてあげたいというのも含めまして、財産目録を書くページもできています。ただし、個人の管理下なので、良いものには必ず危険も伴っているという事も忘れないでください。

次回の役員会は 7月12日(木)10:00~ です。 11:00~ パティオカフェがあります。